

多摩ヒルズ稲城フェスティバルに2,500人以上が集う(1) *Visitors flock to 2025 Tama Hills Inagi Festival*

October 5, 2025

By Staff Sgt. Taylor Slater
374th Airlift Wing Public Affairs

10月5日、多摩ヒルズ・レクリエーション施設(東京・稲城市)で、第43回「稲城フェスティバル」が開催され、2,500人を超える来場者で賑わった。来場者は、ゲームやアメリカンフード、乗馬体験、音楽パフォーマンスなど、さまざまな催しを楽しんだ。

(写真1) 10月5日、稲城フェスティバルの会場内を見て歩く、多くの来場者たち。



1

(写真2) ステージに登壇した、第374空輸航空団司令官リチャード・マックエルハニー大佐と第374通信中隊ネットワークインフラ技術官のヒデト・ヨシダ1等空兵。



2

(写真3) 記念撮影に臨む稲城市の高橋勝浩市長と第374空輸航空団司令官のリチャード・マックエルハニー大佐。稲城市は、多摩川サイクリングロードや南多摩尾根幹線道路など自転車を楽しめる場所が豊富にあり、「自転車のまち」として知られている。稲城市の歴史は1889年にさかのぼり、6つの村が合併して稲城村として誕生したことに始まる。



3

多摩ヒルズ稲城フェスティバルに2,500人以上が集う(2)

Visitors flock to 2025 Tama Hills Inagi Festival

October 5, 2025

By Staff Sgt. Taylor Slater
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4) 10月5日、稲城フェスティバルの会場で歓談する航空自衛隊作戦システム運用隊司令の細川祐一少佐、第374使命支援群司令官バート・オカモト大佐、そして第374空輸航空団司令官マックエルハニー大佐。



(写真5) 会場でハンバーガーを焼き上げる、多摩ヒルズ・レクリエーションセンターのスタッフたち。多摩ヒルズ・レクリエーションエリアは、横田基地近郊に位置し、軍関係者やその家族が自然の中でアウトドアを楽しむ家族向けの余暇施設となっている。



(写真6) 音楽パフォーマンスを披露するエンターテイナーたち。来場者は、ゲームやアメリカンフード、乗馬体験、音楽パフォーマンスなど、さまざまな催しを楽しんだ。

